安全データシート

2,4-ジニトロフェニルヒドラジン (約50%水湿潤品)

改訂日：2024-01-18 版番号：1

1. 化学品及び会社情報

製品識別子

製品名	: 2,4-ジニトロフェニルヒドラジン (約50%水湿潤品)
CB番号	: CB4852908
CAS	: 119-26-6
同義語	: 2,4-ジニトロフェニルヒドラジン,2，4-ジニトロフエニルヒドラジン

物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途	: 研究開発用途にのみ使用。医薬品、家庭用品、その他の用途には使用しないでください。
推奨されない用途	: なし

会社ID

会社名	： Chemicalbook
住所	： 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟
電話	： 010-86108875

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体

区分2

健康に対する有害性

皮膚腐食性 / 刺激性

区分1B

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

区分1

生殖細胞変異原性

区分1B

生殖毒性

区分1A

特定標的臓器毒性(単回ばく露)【区分3】

気道刺激, 麻酔作用

特定標的臓器毒性(反復ばく露)【区分1】

肝臓

特定標的臓器毒性(反復ばく露)【区分2】

神経系

環境に対する有害性

該当区分なし

ラベル要素

絵表示又はシンボル

GHS02	GHS07

注意喚起語

危険

危険有害性情報

眠気またはめまいのおそれ

呼吸器への刺激の恐れ

れ： 神経系

長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害のおそ

臓

長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害： 肝

生殖能または胎児への悪影響のおそれ

遺伝性疾患のおそれ

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

引火性の高い液体および蒸気

注意書き

[安全対策]

使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

熱、火花、裸火、高温体などの着火源から遠ざけること。禁煙。

容器を密閉しておくこと。

容器および受器を接地すること。

防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。火花を発生させない工具を使用すること。静電気放電に対する予防措置を講ずること。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

取扱い後は手や顔をよく洗うこと。

保護手袋、保護衣、保護面を着用すること。

[応急措置]

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。

皮膚(または髪)に付着した場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。直ちに医師に連絡すること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質 / 混合物の区別：	: 混合物
化学名又は一般名：	: 2,4-ジニトロフェニルヒドラジン (エタノール溶液)
濃度又は濃度範囲：	: ....
CAS RN:	: 119-26-6
別名	: DNPH (contains HCl) Ethanol Solution
化学式：	: C6H6N4O4
官報公示整理番号 化審法：	: (3)-478
官報公示整理番号 安衛法：	: 公表化学物質

4. 応急措置

吸入した場合：

に医師に連絡すること。

被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ち

皮膚に付着した場合：

洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。多量の水と石鹸で

目に入った場合：

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：

直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

応急措置をする者の保護：

救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：

粉末, 泡, 大量の水, 二酸化炭素

火災時の特定危険有害性：

燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。

特有の消火方法：

消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。関係者以外は安全な場所に退去させる。周辺火災時、容器に水を噴霧して冷却する。安全に対処できるならば着火源を除去すること。

消火を行う者の保護：

消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

---

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。
十分に換気を行う。
漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
特別個人用保護具(自給式呼吸器)を着用する。

環境に対する注意事項：

製品が排水路に排出されないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

乾燥砂、不燃性吸収剤などに吸収させて密閉できる容器に回収する。
付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。
大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

二次災害の防止策：

付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。
火花を発生しない安全な用具を使用する。
着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

---

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：
取扱いは換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用する。漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。熱、火花、裸火、高温体などの着火源から遠ざけること。禁煙。静電気対策を行う。設備などは防爆型を用いる。取扱い後は手や顔などをよく洗う。
注意事項：
できれば、密閉系で取扱う。蒸気やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いる。
安全取扱い注意事項：
あらゆる接触を避ける。

保管

適切な保管条件：

容器を密栓して換気の良い冷暗所に保管する。不活性ガスを充填する。施錠して保管する。酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

避けるべき保管条件：

空気

安全な容器包装材料：

法令の定めるところに従う。

---

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：

密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度：

設定されていない。

許容濃度：

(Ethanol)ACGIH TLV(STEL)：1000 ppmOSHA PEL(TWA)：1000 ppm

保護具

呼吸用保護具：

防毒マスク、自給式呼吸器、送気マスク等。

手の保護具：

不浸透性の手袋。

眼、顔面の保護具：

保護眼鏡(ゴーグル型)。状況に応じ保護面。

皮膚及び身体の保護具：

不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。

---

9. 物理的及び化学的性質

Information on basic physicochemical properties

情報なし	
情報なし(Ethanol) 13°C	
情報なし	
(Ethanol) 79°C	
情報なし	
情報なし(Ethanol) -117°C	
特異臭	
赤みの黄色 ～ 黄赤色	
透明	
液体	
下限：	情報なし
上限：	情報なし

情報なし

情報なし

[水]	情報なし
[その他の溶剤]	情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

情報なし

形状：

透明

色：

赤みの黄色 ～ 黄赤色

臭い：

特異臭

融点 / 凝固点：

情報なし(Ethanol) -117°C

沸点又は初留点及び

情報なし

沸騰範囲：

(Ethanol) 79°C

可燃性：

情報なし

引火点：

情報なし(Ethanol) 13°C

自然発火点：

情報なし

爆発下限界及び爆発上限界 /

可燃限界

下限：

情報なし

上限：

情報なし

pH：

情報なし

動粘性率：

情報なし

溶解度

[水]

情報なし

[その他の溶剤]

情報なし

オクタノール/水分配係数：

情報なし

密度及び / 又は

情報なし

相対密度(g/ml)：

相対ガス密度：

情報なし

粒子特性：

情報なし

---

10. 安定性及び反応性

反応性：

情報なし

化学的安定性：

適切な条件下においては安定。

危険有害反応可能性：

特別な反応性は報告されていない。

避けるべき条件：

火花, 裸火, 静電放電

混触危険物質：

酸化剤, 塩基

危険有害な分解生成物：

二酸化炭素, 一酸化炭素, 窒素酸化物

---

11. 有害性情報

急性毒性：

情報なし(Ethanol)orl-hmn LDLo：1400 mg/kgorl-rat LD50：7060 mg/kgskn-rbt LDLo：20 g/kgihl-rat LC50：20000 ppm/10H

皮膚腐食性 / 刺激性：

情報なし(Ethanol)skn-rbt 400 mg open MLD

眼に対する重篤な損傷性

情報なし

/ 刺激性：

(Ethanol)eye-rbt 500 mg/24H MLD

生殖細胞変異原性：

情報なし(Ethanol)cyt-hmn-fbr 12000 ppmmmo-sat 11 pph (+S9)mmo-esc 140 g/L (-S9)

発がん性：

IARC =

情報なし

NTP =

情報なし(Ethanol)orl-mus TDLo：320 mg/kg/50W-Irec-mus TDLo：120 g/kg/18W-IIARC = 1

生殖毒性：

情報なし

特定標的臓器毒性

情報なし情報なし

-短回暴露：

-反復暴露：

誤えん有害性：

情報なし

---

12. 環境影響情報

生態毒性：

魚類：

情報なし

甲殻類：

情報なし

藻類：

情報なし

残留性・分解性：

情報なし

生体蓄積性(BCF)：

情報なし

土壌中の移動性

ｵｸﾀﾉｰﾙ/水分配係数：

情報なし

土壌吸着係数(Koc)：

情報なし

ﾍﾝﾘｰ定数(PaM 3/mol)：

情報なし

オゾン層への有害性：

情報なし

---

13. 廃棄上の注意

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

引火性が高いため十分注意する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

地方条例や国内規制に従う。

適切な保護具を着用する。

---

14. 輸送上の注意

国連番号：

2924

品名(国連輸送名)：

Flammable liquid, corrosive, n.o.s.

国連分類：

ｸﾗｽ3(引火性液体)

副次的危険性：

ｸﾗｽ8(腐食性物質)

容器等級：

II

輸送の特定の安全対策及び条件：

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように
積み込み、荷崩れの防止を確実に行い、法令の定めるところに従う。

---

15. 適用法令

消防法：

第4類　アルコール類 危険等級Ⅱ

安衛法(第57条)：

名称等を表示すべき有害物

安衛法(第57条の2)：

名称等を通知すべき有害物 政令番号(61 Ethanol)

安衛法(施行令別表第一)：

危険物　四　引火性のもの

船舶安全法：

危規則危険物告示 別表第1 引火性液体

---

16. その他の情報

略語と頭字語

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定
CAS: ケミカルアブストラクトサービス
EC50: 有効濃度 50%
IATA：国際航空運送協会
IMDG: 国際海上危険物
LC50: 致死濃度 50%
LD50: 致死量 50%
RID: 鉄道による危険物の国際運送に関する規則
TWA: 時間加重平均
STEL: 短期暴露限度

参考文献

【1】労働安全衛生法 ウェブサイト https://www.mhlw.go.jp
【2】化学物質審査規制法（化審法）https://www.env.go.jp
【3】化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） https://www.chemicoco.env.go.jp
【4】NITE化学物質総合情報提供システム （NITE-CHRIP）https://www.nite.go.jp/
【5】カメオケミカルズ公式サイト http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple
【6】ChemIDplus、ウェブサイト http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp

【7】ECHA - 欧州化学物質庁、ウェブサイト https://echa.europa.eu/

【8】eChemPortal - OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイトhttp://www.echemportal.org/echemportal/index?pageID=0&request_locale=en

【9】ERG - 米国運輸省による緊急対応ガイドブック、ウェブサイトhttp://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg

【10】有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイトhttp://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp

【11】HSDB - 有害物質データバンク、ウェブサイト https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm

【12】IARC - 国際がん研究機関、ウェブサイト http://www.iarc.fr/

【13】IPCS - The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイトhttp://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home

【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト https://www.sigmaaldrich.com/

免責事項：
本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本SDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。